

見つけた! 輝く静大生

部活動、研究、地域との連携...

静岡大学にはそれぞれの場所で挑戦を続ける学生がたくさんいます。
そんな『輝く静大生』を一挙ご紹介いたします。



硬式野球部 佐藤 啓介選手 広島東洋カープから ドラフト指名!

2023年10月26日、プロ野球ドラフト会議で
佐藤啓介選手(地域創造学環)が
広島東洋カープから育成2位で指名されました。
本学からは2人目のプロ野球選手誕生となります。

佐藤 啓介 (さとう けいすけ)

地域創造学環 地域サステナビリティコース

出身高校 中京大学附属中京高等学校(愛知県)

ポジション 内野手 右投げ左打ち

身長 181cm 体重 92kg

走攻守の三拍子そろった内野手として活躍。

広角に強い打球を打てること、元気よくガッツあふれるプレーが持ち味。



フィールドワークで地域資源を活かす取組を研究しました



野球部のチームメイトからの祝福



広島東洋カープからの指名挨拶

考え方や心が成長した静大の4年間

大学4年間で成長したと感じる部分はたくさんありますが、1番は考え方や心の部分で大きく成長できたと感じています。

大学4年間の活動を通じて、自分自身のことを理解できるようになり、身近なところにある幸せをたくさん感じられるようになりました。

仲間がっついてくれた最終打席で、最高のスイングができた!

大学4年間で1番思い出に残るのは、4年秋のリーグ戦の最終打席です。チームメイトが自分のために必死につないでくれたおかげで打席に立つことができ、大学野球生活の中で1番のスイングをすることができました。

その時の気持ちを言葉で表すことは難しいですが、今まで感じたことのないような幸せを感じました。

授業を通じて多角的に物事を捉える力を養いました

まちおこしや地域活性化について学んでいました。

フィールドワークや卒業論文の制作を通じて、地域が抱える問題を、多角的な視点で観測したうえで対処していく方法を学ぶことができました。

まずは支配下選手になって、1軍の舞台で活躍したい

自分らしく明るく楽しく頑張ります!

静岡で試合をするときは球場まで応援に来てください!



日本・ASEAN・台湾の関係を考える

国際的學生交流プログラム プレゼンコンテストで優勝!



松岡大輝さん(地域創造学環2年)がリーダーを務めるチームが「日本ASEAN台湾次世代交流フォーラム」のアイデアプレゼンコンテストで優勝!このフォーラムはアジア地域に出身ルーツを持つ若者が今後のビジョンや社会課題について議論し、相互理解を深めるもの。松岡さんらは「脱炭素」をテーマにアジア諸国を繋ぐパワーグリッドの必要性を提言しました。その後セブ島で行われたアジア地方議員フォーラム(ACF)で日本代表としてプレゼンし「外国の政治家にも通じる政策提言で大いに自信を持ってほしい」との講評を得ました。



松岡さんチームのプレゼン資料

松崎町を舞台にみんなでひとつの作品を!

町を愛する人で作った 映画「BENBEN」制作中!



松崎町等と連携し持続可能な地域づくりを進める「2030松崎プロジェクト」の一環で、地域の魅力を発信する短編映画「BENBEN」の撮影が進行中!松崎町出身の偉人で北海道十勝平野開拓に貢献した「依田勉三」を題材にした作品で、本学学生たちが脚本作りや監督を務め、松崎高生をはじめとした地域内外の人たちみんなで作りあげました。

映画の公開については、2030松崎プロジェクトブログで詳細をお知らせします。ぜひ映画を見て、松崎町の魅力を発見してください!



ブログ

かるた部、舞台はC級へ!

全国職域學生かるた大会 D級で優勝を勝ち取る!

かるた部が全国職域学生かるた大会D級で優勝!同時にC級への昇格を決めました。競技かるたは「量の上のスポーツ」とも呼ばれ、文化系の側面と体育会系の側面を兼ね備えた競技。来期も良い結果を残せるよう部員一同頑張ります。かるた部は、静岡・浜松両キャンパスにて活動しています。興味がある方はぜひ見学にお越しください!

かるた部
公式Xは
コチラ!



静岡



浜松



創部80年以上もの長い歴史を持つ

漕艇部 インカレへ2年連続出場!



漕艇部は今期も静岡県、中部地区の大会で活躍。インカレ(全日本大学ローイング選手権大会)には2年連続出場し、男子ダブルスカルでは、奥村春樹さん(工学専攻1年:写真左)、大黒佑太郎さん(工学部3年)が総合14位と健闘。来期もインカレに向けて精進していきます!漕艇部公式Xも随時更新中!



中部学生選手権大会 女子ダブルスカルで第2位を獲得した高見理瑛さん(工学専攻1年:写真左)、栗田光花理さん(工学部3年)



漕艇部公式X

情報アクセス技術のコンペを通じ評価

国際会議のタスクで首位! ダブル受賞の快挙!



仲田明良さん(情報学部4年/狩野芳伸研究室:写真右から2番目)が、情報アクセス技術向上に向けて議論する国際会議NTCIR-17のQA Lab for Political Information-4 Stance Classification subtaskで首位の性能を達成!同時にその発表において、Best Oral Presentation AwardとBest Poster Presentation Award をダブル受賞しました。NTCIRは、情報アクセス技術に関する大規模な評価基盤を国内外の多数の研究者が共有し、関連技術のコンペを通じて検証・比較評価する国際プロジェクトです。